

【特別決議】

J A越谷市自己改革取組宣言

組合員・地域に必要とされる組織であり続けるため JA越谷市は総合事業を展開してまいります

私たちは、3つの目指す姿に向かって、農畜産物の販売、信用事業(JAバンク)、共済事業(JA共済)などの様々な事業と相談活動による総合事業体で、自己改革に取り組めます。

<3つの目指す姿>

1. 農業者所得の増大、農業生産の拡大を通じ、持続可能な農業を実現します
2. 地域を活性化し、豊かでくらしやすい地域社会を実現します
3. 次世代とともに、食と農を基軸に、協同組合としての役割を発揮します

自己改革をやり遂げるために実践します。

- ① 組合員との対話運動
- ② 自己改革工程表による進捗管理
- ③ 営農とくらしを守る総合事業の持続的展開

以上、宣言する。

具体的な取り組みは、P74の次期中期3か年計画(自己改革工程表)をご覧ください。主な取り組みを次の3点により紹介します。

1. 担い手経営体へ総合事業提案

【令和3年度までTACによる担い手へのサポート】

訪問活動を通じて、担い手経営体のニーズを把握し、総合事業を通じて販路の開拓、設備投資による規模拡大などの挑戦をサポートします。

2. 農産物直売所を通じた農業振興と地域の活性化

【令和3年度までの達成目標：販売品取扱高6億2,500万円】

【直売所イベントによる売上拡大】

担い手による多品目の生産や収量拡大に向け直売所を中心に、直売所が組合員、地域住民の集まる施設として地域活性につなげるため、生産者と消費者が交流するイベントを開催します。

3. 地域密着型サービスの展開

【信用事業・共済事業を通じた地域住民へのサポート】

信用事業(JAバンク)、共済事業(JA共済)などの様々な事業を暮らしの相談活動を通じて総合的に結び付け、地域住民のくらし活動をサポートすることを強化事業と位置づけ、地域貢献活動の取り組みを進めます。